

評価項目一覧											
評 価 項 目		企画要求事項	評 価 区 分	得点配分			評 価 基 準		雛形 頁番号	企画書 頁番号	
				基礎 点	加 点	計	基礎点	加点			
1 事業の目的、内容及び実施スケジュール											
1.1	事業目的	1・仕様書と合致しているか。	必須	5	—	5	1・仕様書と合致しているか。	—	1		
1.2	事業内容	1-1・機構の経営理念に反する恐れがないか。 1-2・仕様書に記載の事業内容が漏れなく提案されているか。	必須	5	—	5	1-1・機構の経営理念に反する恐れがないか。 1-2・仕様書に記載の事業内容が漏れなく提案されているか。	—	2		
		2・安全保安上、必要な設計が施されているか。	必須	5	—	5	2・安全保安上、必要な設計が施されているか。	—	2		
		3・事業内容がメインターゲットに受け入れられやすいものとなっているか。 (ア)学校単位の社会科見学として参加する教育関係者、学生、生徒、児童 (イ)社会課題への意識・関心の高い一般生活者 (ウ)社会課題解決に携わるビジネスパーソン	任意	—	40	40	—	3・事業内容がメインターゲットに受け入れられやすいものとなっているか。 (ア)学校単位の社会科見学として参加する教育関係者、学生、生徒、児童 (イ)社会課題への意識・関心の高い一般生活者 (ウ)社会課題解決に携わるビジネスパーソン	2		
		4・提案内容が効果的及び効率的で実現可能なものとなっているか。 4-1・業務成果を高めるための企画参加者の創意工夫が、提案された実施方法に認められるか。 4-2・「SDGsと地層処分の関連付けストーリー」に沿って、「地層処分事業とSDGsの世界観を醸成して具現化」した内容となっているか。 4-3・「触れる」「見る」「聞く」など体感できるコミュニケーション手法に重点を置いた展示とし、各展示は見学順路を設けて「SDGsと地層処分の関連付けストーリー」を基にレイアウトを企画することで、内容理解に問題がないようになっているか。 4-4・アーカイブスコンテンツおよび誘導施策は、アクセス者が展示空間を疑似体験でき、展示会終了後も継続的に地層処分に興味関心を持ち、機構との接点を保ち続けられるように工夫されているか。	必須	5	40	45	4・提案内容が効果的及び効率的で実現可能なものとなっているか。	4-1・業務成果を高めるための企画参加者の創意工夫が、提案された実施方法に認められるか。 4-2・「SDGsと地層処分の関連付けストーリー」に沿って、「地層処分事業とSDGsの世界観を醸成して具現化」した内容となっているか。 4-3・「触れる」「見る」「聞く」など体感できるコミュニケーション手法に重点を置いた展示とし、各展示は見学順路を設けて「SDGsと地層処分の関連付けストーリー」を基にレイアウトを企画することで、内容理解に問題がないようになっているか。	2		
1.3	実施スケジュール	1・実施スケジュールが明確に示されているか。 2・実施スケジュールに効率化の観点からの工夫があるか。 3・日数及び作業手順が明確に示されているか。	必須	5	20	25	1・実施スケジュールが明確に示されているか。 3・日数及び作業手順が明確に示されているか。	2・実施スケジュールに効率化の観点からの工夫があるか。	3		
2 事業の実施体制											
2.1	実施体制	1・事業を滞りなく完遂するための実施体制、役割分担が明確に示されているか。 1-1・実施体制、役割分担の妥当性が示されているか。 1-2・当機構からの要請等に柔軟に対応できる体制があると判断できるか。	必須	5	20	25	1・事業を滞りなく完遂するための実施体制、役割分担が明確に示されているか。	1-1・実施体制、役割分担の妥当性が示されているか。 1-2・当機構からの要請等に柔軟に対応できる体制があると判断できるか。	4		
2.2	知見・専門性、類似実績等	1・組織及び業務実施予定者が、本事業を遂行するための知見や専門性を有しているか。 2・組織及び業務実施予定者が、本事業の品質向上に資する知見や専門性を有しているか。	必須	5	20	25	1・組織及び業務実施予定者が、本事業を遂行するための知見や専門性を有しているか。	2・組織及び業務実施予定者が、本事業の品質向上に資する知見や専門性を有しているか。	5		
		3・本業務との類似実績またはその他の根拠情報により、本業務を完遂できる能力があることが示されているか。	任意	—	20	20	—	3・本業務との類似実績またはその他の根拠情報により、本業務を完遂できる能力があることが示されているか。	5		
2.3	経理処理能力等	1・事業遂行のための適切な経営基盤・経理処理能力を有していると判断できるか	必須	5	—	5	1・事業遂行のための適切な経営基盤・経理処理能力を有していると判断できるか	—	6		
3 その他											
3.1	再委託先の事業概要	・再委託先(予定)の事業概要を記載	必須	—	—	—	—	—	7		
				合計	40	160	200				